

# 出資法人等経営状況報告書

## 1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和5年8月24日	担当部署	農林水産部 農政課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和5年3月31日現在の内容です。

## 2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 牧農林業振興公社		
代表者	理事長 羽深 栄一		
	<input checked="" type="checkbox"/> 常勤	<input type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市牧区柳島 353 番地		
設立年月日	平成8年3月22日		
基本金	30,000 千円	市出捐割合	83.3%
設立目的	地域社会の振興及び生活環境に関する事業を通じて、農林業生産の維持及び向上を図り、もって牧区における農林生産及び地域社会経済の活性化に寄与する。		
主な事業	(1) 農作業支援事業 (2) 農地保全事業 (3) 農地利用集積円滑化事業 (4) 中山間地域等直接支払交付金業務受託事業 (5) 多面的機能支払交付金業務受託事業 (6) 都市と農村交流事業 (7) 地域保全管理事業		

## 3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	1	4	5	5	0	0
監事	0	2	2	2	0	0
計	1	6	7	7	0	0

## 4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	6	6	0
その他	1	1	0
計	7	7	0

## 5 事業実績（概要）

### 【令和4年度の経営状況】

經常収益は、農作業支援事業の水稲関係作業の増加や大口契約先への販売量の増加などにより、前年度と比較して7,420千円増の97,996千円となりました。

經常費用は、トラクターやコンバインなど農業用機械の修繕の増加などにより、前年度と比較して11,326千円増の93,506千円となりました。

全体収支としては、当期一般正味財産増減額と当期指定正味財産増減額の合計4,106千円の黒字であり、正味財産期末残高は126,131千円となりました。

### 【令和4年度の主な取組】

#### ○農作業支援事業

小規模・高齢農業者を支援し、荒廃農地の発生を防止するため、次の農作業を受託しました。

項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度
水稲関係作業	耕うん	0.9 ha	0.1 ha	2.3 ha
	代かき	1.7 ha	0.2 ha	3.9 ha
	田 植	7.6 ha	1.6 ha	1.5 ha
	溝 切	16.7 ha	15.7 ha	13.7 ha
	刈 取	4.5 ha	4.2 ha	7.2 ha
	合計（延べ面積）	31.4 ha	21.8 ha	28.6 ha
そば関係作業	耕うん	0.4 ha	0.0 ha	0.0 ha
	播 種	0.4 ha	0.0 ha	0.0 ha
	刈 取	14.0 ha	15.5 ha	12.8 ha
	合計（延べ面積）	14.8 ha	15.5 ha	12.8 ha

※えちご上越農業協同組合から水稲育苗作業受託13,279枚（前年度比較△27枚）

#### ○農地保全事業

担い手への農地集積を推進するとともに、受け手がない農地は公社で管理耕作を行いました。

項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
借 入 面 積	31.6 ha	33.6 ha	34.1 ha
公社耕作面積 （うち水稲作付面積）	31.6 ha (20.1 ha)	33.6 ha (21.2 ha)	33.9 ha (21.8 ha)
水 稻 収 穫 量 （10a 当たり収量）	82.2 t (6.9 俵)	87.3 t (6.8 俵)	88.1 t (6.6 俵)

#### ○地域マネジメント組織の事務を支援

中山間地域等直接支払交付金（23支部）と多面的機能直接支払交付金（16支部）の広域協定事務を支援しました。また、中山間地域等直接支払交付金を活用し、小規模農業者の出荷を支援する「庭先集荷サービス事業」を実施しました（参加者数：10名、売上高3,045千円）。

#### ○都市と農村交流事業（ふるさと棚田オーナー事業）

会員7名に対し、棚田米と季節の農産物の発送を行いました。

#### ○地域保全管理事業

簡易水道管路の除草作業や市道及び林道の除雪作業を行いました。

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項 目		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
		自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日	自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日	自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	97,897	90,576	97,996
	基本財産運用益	2	0	0
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	80,501	73,174	77,961
	受取補助金等	13,802	13,500	14,712
	その他經常収益	3,592	3,901	5,322
	經常費用	84,140	82,180	93,506
	事業費	80,183	78,822	89,232
	管理費	3,958	3,358	4,273
	当期經常増減額	13,756	8,396	4,491
	經常外収益	0	0	0
	經常外費用	1,837	0	0
	当期經常外増減額	△1,837	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	11,920	8,396	4,491
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	11,920	8,396	4,491
	一般正味財産期首残高	69,891	81,810	90,206
	一般正味財産期末残高	81,810	90,206	94,697
	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	△385	△385	△385
	指定正味財産期首残高	32,589	32,204	31,819
指定正味財産期末残高	32,204	31,819	31,435	
正味財産期末残高	114,014	122,025	126,131	
項 目		令和 3 年 3 月 31 日現在	令和 4 年 3 月 31 日現在	令和 5 年 3 月 31 日現在
貸借対照表	資 産	143,546	152,600	165,100
	負 債	29,531	30,575	38,969
	正味財産	114,014	122,025	126,131
	指定正味財産	32,204	31,819	31,435
	一般正味財産	81,810	90,206	94,697

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

## 7 市からの財政支出等

### (1) 委託額（税込）

（単位：千円）

内 訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	市道除雪業務	29,677	25,237	29,373	
②	水道施設管理業務	404	392	319	
合 計		30,081	25,629	29,692	

### (2) 財政援助額（税込）

（単位：千円）

内 訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	補助金（助成金）	8,309	7,823	7,698	
	中山間地域等直接支払交付金	5,815	6,277	6,315	個別協定分と 集落協定の個人 配分を合算
	環境保全型農業直接支払交付金	1,004	1,060	1,079	
	農産物等庭先集荷サービス事業 補助金	48	0	0	
	ふるさと玉手箱事業補助金	121	0	0	
	農業経営所得安定対策緊急助成 事業補助金	0	0	304	市補助事業（6 月補正予算）
	中山間地域振興作物生産拡大事 業補助金	1,229	486	0	
	かん水用機械等整備対策事業補助金	92	0	0	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
合 計		8,309	7,823	7,698	

## 8 市以外からの補助金・助成金等

### (1) 受給額（税込）

（単位：千円）

内 訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	水田活用の直接支払交付金	2,586	2,742	2,314	国
②	畑作物の直接支払交付金	1,492	1,555	1,555	国
③	収入減少影響緩和交付金	0	0	927	国
④	特定求職者雇用開発助成金	0	0	400	国
⑤	就職氷河期世代雇用就農者実 践研修支援事業補助金	0	0	1,358	国
⑥	農の雇用事業補助金	970	981	0	国
⑦	肥料高騰緩和対策助成金	0	0	64	J A
⑧	小雪農業用水確保緊急対策助成金	46	0	0	J A
合 計		5,094	5,278	6,618	

## 9 今後の経営計画等

### (1) 次期事業計画

農業者の高齢化、担い手不足によって、公社の役割が大きくなる中、地域の期待に応えるべく、定款に定める目的に基づき、着実な事業展開を行っていきます。

項 目	令和5年度計画	令和4年度実績
農作業支援事業（農作業受託事業）	34.0 ha	41.4 ha
農地保全事業（公社耕作面積）	34.9 ha	33.9 ha
公共施設等維持管理事業	17,940 千円	29,692 千円
市道除雪業務	17,621 千円	29,373 千円
水道施設管理業務	319 千円	319 千円
都市と農村交流事業（※1）	7 人	7 人
地域マネジメント組織事務支援（※2）	2,240 千円	2,814 千円
中山間地域等直接支払	1,528 千円	1,902 千円
多面的機能支払	712 千円	912 千円

（※1）計画と実績の数値は、棚田オーナーの会員数を示しています。

（※2）計画と実績の数値は、広域協定からの事務受託料を示しています。

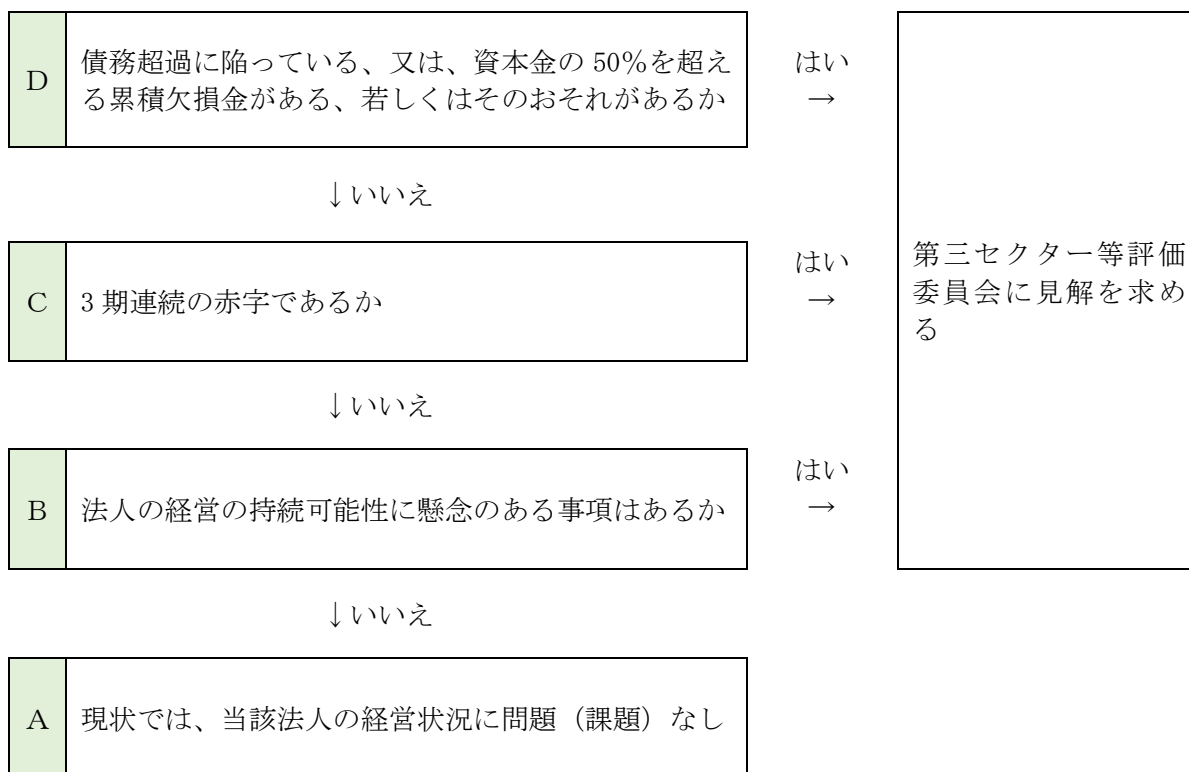
### (2) 中長期経営計画

なし

10 令和5年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	A	→ BからD評価の法人は(2)へ
<p>【特記事項】 特になし</p>		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。